

広島県立福山明王台高等学校 第3学年 数学科 年間評価計画

単元 資質・能力		実施時期								質的ルーブリック（判断基準）		
		1 学期				2 学期			3 学期	考え・基礎知識 （Ideas）	つながり （Connections）	応用・ひろがり （Extensions）
		極限	微分法	微分法の応用	積分法	積分法の応用	複素数平面	式と曲線				
態度	数学の学習に主体的に取り組む態度			○						課題に関心を持ち、考え方を見出すことに、数学のよさを感じている。	課題に関心を持ち、考え方を見出すことに、数学のよさを感じ、意欲的に取り組んでいる。	課題に関心を持ち、考え方を見出すことに、数学のよさを感じ、自ら課題を設定するなど、意欲的に取り組んでいる。
情報を扱う力	数学的モデル化	○				○	○			課題の中に数学の要素を見つけて、数学の問題にすることができる。	課題を数学的に解釈して、数学の問題にすることができる。また、計算方法などを正しく選択できる。	課題を数学的に解釈して、数学の問題にすることができる。また、計算方法などを正しく迅速に選択し、正確に処理・表現できる。
解決する力	数学的推論 （自論・状況に応じた選択・妥当性検討）	○	○	○	○	○	○	○		課題において自分自身が選択した推論の方法に基づき、結論を出すことができる。 〔不正解でも良い〕	課題に応じた推論の方法を正しく選択し、それに基づいて結論を出すことができる。結論に至った経緯を論理的に説明できる。	課題に応じた推論の方法を正しく選択し、それに基づいて結論を出すことができる。結論に至った経緯を論理的に説明でき、具体例などにより、結果の妥当性を確かめることができる。
表現する力	数学的コミュニケーション		○		○			○		自分の考えを数式や文章などの表記を用いて表現することができる。	自分の考えを数式や文章などの表記を用いて正しく表現することができる。 また、自分の考えと他者の考えを関連付けながら聞くことができる。	自分の考えを数式や文章などの表記を用いて正しく表現することができる。 また、自分の考えと他者の考えを関連付けながら聞くだけでなく、自分の意見を簡潔明瞭に述べることができる。
主な学習活動（協議，討論，発表等）												

意欲・態度，価値観・倫理観	考え・基礎知識（Ideas）	つながり（Connections）	応用・ひろがり（Extensions）
意欲・態度	・ひとつひとつの知識を能動的かつ主体的に身に付けようとしている。 ・社会のさまざまな課題に対し疑問を持ち、それを積極的に解決しようとしている。	・ひとつひとつの知識を他のことと関連させて、能動的かつ主体的に身に付けようとしている。 ・社会のさまざまな課題に対し疑問を持ち、それを他者と協力し積極的に解決しようとしている。	・ひとつひとつの知識を能動的かつ主体的に身に付け、その知識をさまざまな課題解決に結び付けようとしている。 ・社会のさまざまな課題に対し疑問を持ち、それを他者と協力しながら積極的に解決しようとし、統合的・発展的に考察しようとしている。
価値観・倫理観	・さまざまな課題に取り組むことによって、自分への自信を身に付けようとしている。 ・さまざまな課題に対して、知識・情報・技能を自らの役割を果たすために身に付けようとしている。	・さまざまな課題に粘り強く取り組むことによって、自分への自信を身に付けようとしている。 ・さまざまな課題に対して、自らの思いを言葉で表現しようとするとともに、他者の理解に努め、他者と協働して活動しようとする。	・さまざまな課題に粘り強く取り組むことによって、自分への自信を身に付け、向上心を持って解決しようとしている。 ・さまざまな課題に対して、自らの思いを言葉で表現することができ、他者と協力し社会や地域への貢献につなげようとする。